

## 2013年 QRP コンテストについて

コンテスト開催まであと一か月となりました。各局、準備を始められている事と思います。このコンテストを機に新たな無線機を製作したり、古い無線機をチューニングしたりして、大いに楽しんでいただきたいと思います。

ところで、今回のコンテストで初めて自作部門を設けたため、規約上の各種定義に非常に苦労いたしました。その結果、用語がこなれておらず、定義があいまいになり誤解を招いているように思われますので、下記の通り説明いたします。

### － 規 約 抜 粹 －

#### 7. 定義

- ・ 自作とは、頒布された部品や回路基板を全く使用しないで参加者自ら作製したものを言う。
- ・ キットとは、頒布された部品や回路基板を使用し、参加者自ら作製したものを言う。
- ・ メーカー製とは、以下の物を言う。
  - アマチュア無線機器メーカーが製造したもの。
  - 参加者以外が作製したもの。
  - 半田付せずに組み立てることができるキット。
- ・ 送信部にはエレキキー、メモリーキーヤー、マイクアンプ、アンテナチューナーを含めない。また、受信部には、オーディオアンプ、外付け RF プリアンプ、アンテナチューナーを含めない。

#### 1. 頒布について

「頒布」は「有償、無償を問わず品物や資料を広く配ること」ですので、文字通り解釈してしまいますと自作とキットの区分が不明確になります。

そこで、今回のコンテストでは、

**「頒布」とは、キットを提供する者が複数の部品から成るセットを配る行為、と定義します。**

従って、

キットを提供する者によって配られていない部品、回路基板(要は、部品屋さんに売っている個別の部品、回路基板)を使用した場合は自作です。

逆に、

キットを提供する者によって配られた部品セット、回路基板を使用した場合はキットです。

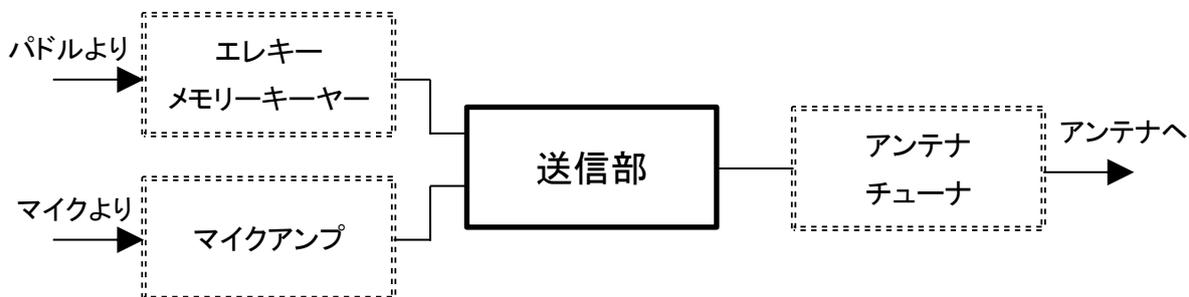
【ご注意】 メーカー製とみなすキットの例

Elecraft 社の K3 のキットは半田付箇所が電源ケーブル周りのみ、KX3 のキットは半田付け無しですので、両者ともメーカー製とみなします。

また、ミズホのピコシリーズは、メイン基板がメーカー調整済みで、スイッチ、電池ホルダー等周辺部品をはんだ付けして完成させるものですので、メーカー製とみなします。

2. 送信部、受信部の範囲

誤解なきように、下記の通り範囲を図示します。



この部分は送信部または受信部に含まない。